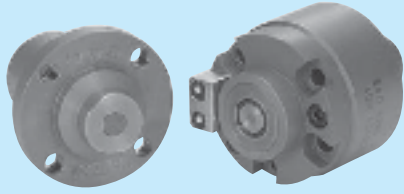


# BGC/D

## パイロットチェック弁式ノンリークオートカプラ

カプラ接続状態で油圧供給を停止しても治具側油圧を保持できるため、油圧による反力のないスムーズな接続・分離動作ができます。ソケット側にはエアブロー機能も設けています。



### 形式表示

B G D 2 2 1 - 0 G 2

①                      ②                      ③

デザインNo.

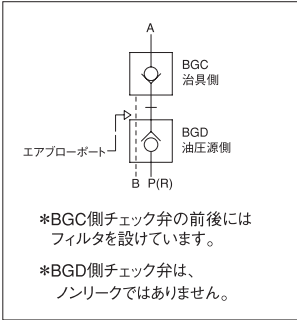
- ① 種類  
C: プラグ  
D: ソケット
- ② 圧力コード  
2: 1.0～7.0MPa  
5: 7.0～25.0MPa
- ③ 配管方式  
無記号: BGCのみ  
G2: BGDのみ

受注生産品

PAT. PEND

④全形式、受注生産品です。  
ご注文の際は事前に納期をお問合せください。

### 回路記号

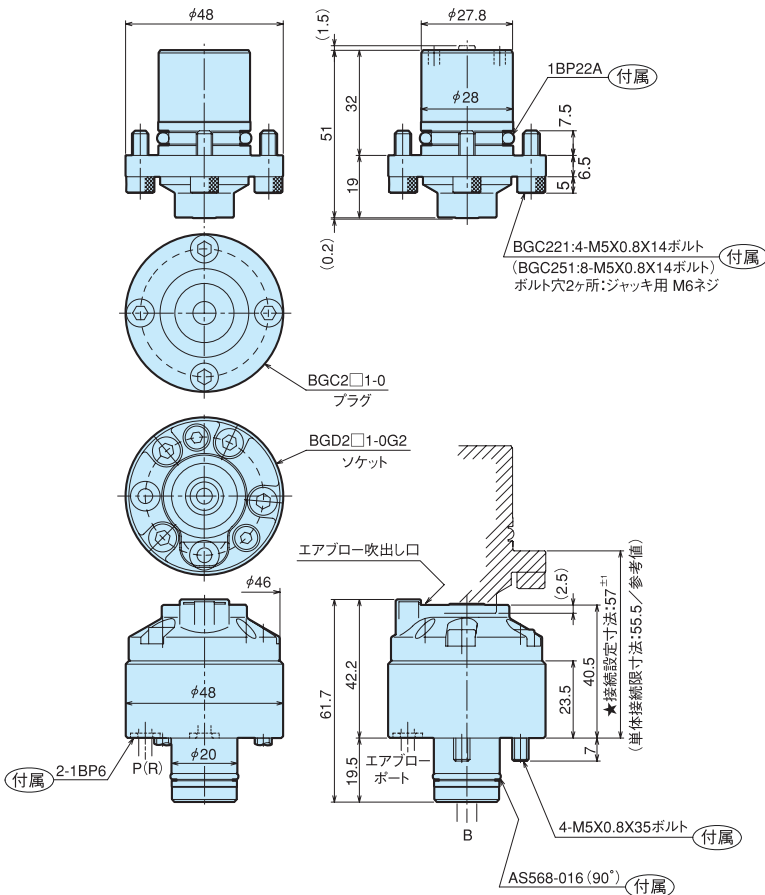


### 仕様

形式	プラグ	BGC221-0	BGC251-0
	ソケット	BGD221-0G2	BGD251-0G2
使用圧力 MPa		1.0～7.0	7.0～25.0
耐圧 MPa		10.5	37.5
最小通路面積 mm <sup>2</sup>			10.2
偏心量(許容値) mm			±1
角度誤差(許容値) DEG.			0.3
使用温度		0～70℃	
使用流体		ISO-VG-32 相当一般作動油	
パイロット圧力		BGC封入圧力の1/3.5以上	
接続時バネ力 kN		0.10	
加圧時反力 kN	使用圧力 25.0MPa	—	3.17
	7.0MPa		0.96
	PMPa	0.1227×P+0.10	

- 注意: 1.Pポート油圧供給中には加圧時反力が加わりますので、別途ロック機構が必要です。  
2.別途接続限ストッパがある場合、図中の★接続設定寸法としてください。  
3.ソケット側の治具回路P(R)には接続時に自動開となるチェック弁を設けていますが、ノンリークではありません。誤操作時(分離状態での加圧)の著しい油噴出し防止のためであり、通常の制御では分離状態で加圧しないでください。  
4.ソケット側の各ポートを加圧したまま分離動作および接続動作はしないでください。  
5.油圧供給停止中、ソケット側のBおよびP(R)ポートに背圧が発生しないよう考慮してください。  
6.先端面に切り粉やクーラント液を付着させた状態で接続しないでください。  
7.配管・油通路穴等は、十分にフラッシングしてください。特にソケット側にはフィルタを設けていませんので注意してください。  
8.接続限まで押付ける場合、反力以上6.0kN以下としてください。  
9.Pポート昇圧完了状態では、Bポートにパイロット油圧を供給してもチェック弁開とはなりません。  
10.エアブロー機能は、主にソケット側上面を洗浄するためのものです。

### 外形寸法



### 取付面加工図

